IO DATA

M-MANU200159-02

17型 液晶ディスプレイ

LCD-A172L シリーズ 取扱説明書

このたびは、17 型 液晶ディスプレイ LCD-A172L シリーズ（以下「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」および添付の「LCD シリーズ取扱説明書　必ずお読みください」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

●液晶ディスプレイは、表面上に滅点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.99%以上の有効画素と 0.01%の画素欠けや輝点を持つことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

●この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。□にチェックをつけながらご確認ください。
万一不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

□液晶ディスプレイ本体（LCD-A172L シリーズ）
□台座底板
※本製品を机の上などに設置する場合は、液晶ディスプレイ本体に台座底板を取り付ける必要があります。取り付け方法については **本製品を設置する** をご覧ください。
□アナログ接続ケーブル（約 1.8m）
□オーディオケーブル（約 1.5m）
□AC ケーブル（約 1.8m）
□LCD シリーズサポートソフト（CD-ROM）
☑LCD-A172L シリーズ 取扱説明書（本書）
□LCD シリーズ取扱説明書「必ずお読みください」
□ピックアップリペアサービスのご案内
□ハードウェア保証書

参考
●ユーザー登録について
ユーザー登録をする際、シリアル番号(S/N)が必要です。
▼シリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は、本製品に貼られているシールにある12桁の英数字です。(例 S/N:ABC1234567ZX)
ユーザー登録 http://www.iodata.jp/regist/

●箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。
●イラストは、実物と若干異なることがあります。

各部の名称と機能

下記では、台座底板を液晶ディスプレイ本体に取り付けたあとの図で説明します。

前面

ディスプレイ部

フォン端子
ヘッドフォンやスピーカーを接続します。

スピーカー
音声を出力します。

[AUTO] ボタン
画像調整を自動で行うことができます。
メニュー画面での調整値の決定、メニュー画面の終了時に使います。

[MUTE] ボタン
スピーカーの音量を調整するときに使います。
ミュートのオン／オフを設定するときにも使います。

電源ボタン
電源のオン／オフを行います。電源がオンになると LED ランプが緑色に点灯します。待機時は橙色になります。

[－] ボタン
メニュー画面での選択や、調整値を減らすときに使います。
スピーカーの音量を減らすときにも使います。

[＋] ボタン
メニュー画面での選択や、調整値を増やすときに使います。
スピーカーの音量を増やすときにも使います。

[MENU] ボタン
メニュー画面の表示、メニュー項目の選択決定およびメニュー画面での調整値の決定のときに使います。
長押し（約3秒）でメニューをロック / ロック解除できます。

背面

盗難防止ホール
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けます。

AC in コネクター
添付の AC ケーブルを接続します。

Audio in コネクター
添付のオーディオケーブルを接続します。

D-Sub コネクター
添付のアナログ接続ケーブルを接続します。

ロック解除ボタン
台座ネックを折りたたむときに使います。

台座ネック

台座底板
本製品を机の上などに設置する場合は、液晶ディスプレイ本体に台座底板を取り付ける必要があります。
取り付け方法については **本製品を設置する** をご覧ください。

使ってみよう

本製品を設置する

本製品を机の上などに設置する場合は、台座底板を液晶ディスプレイ本体に取り付ける必要があります。

ご注意
●台座底板を取り付ける際には若干の力が必要になります。
●取り扱いの際は、本製品で指を挟まないように十分ご注意ください。
●作業は机の上などの平らなところで行ってください。
　また、下にやわらかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。
●作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないよう十分ご注意ください。

❶ **片手を液晶ディスプレイ本体の背面にそえて、もう片方の手で台座ネックを起こします。**

❷ **台座底板を台座ネックに「カチッ」と音がするまではめこみます。**

ご注意
チルト調整について
本製品のディスプレイ部は前に３°、後ろに１９°の範囲で調整してください。この範囲以上に倒してご使用になると、本製品が転倒または破損する恐れがあります。

パソコンに取り付ける

❶ **添付のACケーブルを、本製品背面のAC inコネクターに接続します。**
ACケーブルは、AC inコネクターの奥までしっかりと差し込んでください。

❷ **添付のアナログ接続ケーブルを、本製品背面のD-Subコネクターに接続します。**

❸ **アナログ接続ケーブルのもう一方を、パソコンのアナログRGB出力端子に接続します。**
●アナログ接続ケーブルのコネクターには固定用のネジがついています。最後まできちんと締めてください。
●パソコンのアナログRGB出力端子の位置については、パソコンの取扱説明書を参照してください。

❹ **添付のオーディオケーブルを、本製品背面のAudio inコネクターに接続します。**
本製品のスピーカーをご使用にならない場合は、接続する必要はありません。

❺ **オーディオケーブルのもう一方を、パソコンのオーディオ出力端子に接続します。**
パソコンのオーディオ出力端子の位置については、パソコンの取扱説明書を参照してください。

❻

参考
本製品接続後にパソコンを起動すると… ※本製品は OS 標準のドライバで動作します。

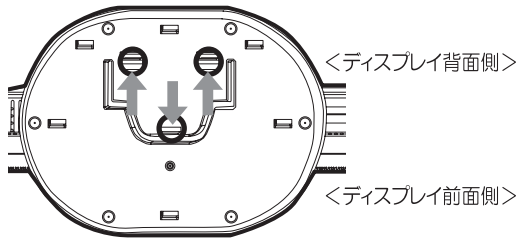
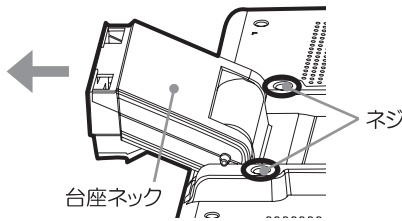
Windows XP/2000の場合‥‥‥自動的にドライバがインストールされます。
Windows Me/98/95の場合‥‥「新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトウェアを探しています。」というメッセージが表示されますので、下記手順にしたがってドライバのインストールを行ってください。

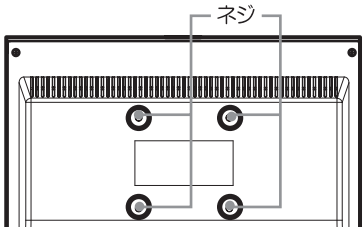
アームを取り付ける

台座底板、台座ネックを取り外して、VESA 規格に準拠したアームなどの固定器具を取り付けることができます。
アームや、アーム取り付け用のネジはあらかじめご用意ください。

ご注意

●台座底板を取り外す際には若干の力が必要になります。
●取り扱いの際は、本製品で指を挟まないように十分ご注意ください。
●台座底板、台座ネックを取り外す作業は、机の上などの平らなところで行ってください。
　また、下にやわらかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。
●作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないよう十分ご注意ください。
●電源を切り、すべてのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
●ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。
●外したネジ、台座底板、台座ネックは大切に保管してください。

❶ 台座底板裏面のツメ(3箇所)を矢印方向に押して、台座底板を液晶ディスプレイ本体から取り外します。

❷ 本製品背面のネジ(2箇所)を取り外し、台座ネックを矢印方向に引いて取り外します。

❸ 本製品背面のネジ穴(4箇所)を利用して、用意した固定器具を取り付けます。

固定用ネジは4mm×10mm×0.7mmピッチのものを使用してください。
本製品の台座器具を除いた質量は約3.8kgです。固定器具は3.8kgに耐えられるような、100mmピッチのものをご用意ください。

本製品を箱にしまう

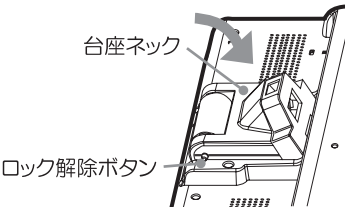
本製品をしまうときには、台座底板を取り外して、台座ネックを折りたたんでください。

ご注意

●台座底板を取り外す際には若干の力が必要になります。
●取り扱いの際は、本製品で指を挟まないように十分ご注意ください。
●作業は机の上などの平らなところで行ってください。
　また、下にやわらかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。
●作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないよう十分ご注意ください。
●電源を切り、すべてのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
●破損の恐れがありますので、必ずロック解除ボタンを押しながら台座ネックを折りたたんでください。

❶ 台座底板裏面のツメ(3箇所)を矢印方向に押して、台座底板を液晶ディスプレイ本体から取り外します。

上記、アームを取り付ける の❶ をご参照ください。

❷ ロック解除ボタンを押しながら、台座ネックを液晶ディスプレイ本体側に折りたたみます。

❸ 本製品を箱にしまいます。

サポートソフトをインストールする

サポートソフトのインストールは、オートランメニューから行います。
オートランメニューは、「LCD シリーズサポートソフト」(CD-ROM) を CD-ROM ドライブにセットすると表示されます。

参考
●本製品はサポートソフトをインストールしなくてもご利用いただけます。
●Windows(Windows NT 4.0を除く)以外のOSでは、サポートソフトをインストールする必要はありません。
　取り付け後はそのままお使いください。

❶ Windowsを起動します。

Windows Me/98/95の場合　[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示される場合があります。
表示された場合は[キャンセル]ボタンをクリックします。

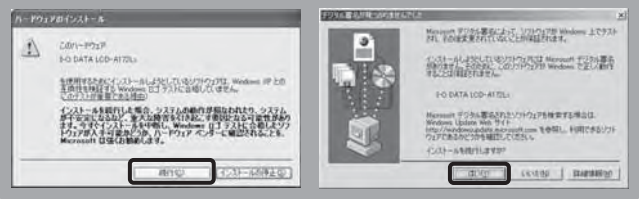
❷ 添付CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

→オートランメニューが起動します。

参考
自動的にオートランメニューが表示されない場合は、添付CD-ROMの中にあるディスプレイ型の[AUTORUN]アイコンをダブルクリックしてください。

❸ [インストール/アンインストール]をクリックします。

❹ これ以降、画面のメッセージにしたがってインストールを行ってください。

参考
以下のような画面が表示されたときには

[続行]または[はい]ボタンをクリックします。
→インストールが続行されます。

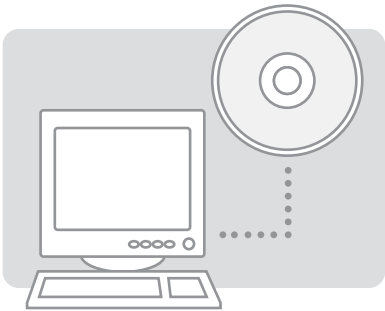
これは、マイクロソフト社がWHQLという組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象とした認証手続きを実施しているものです。
本製品は認定を受けておりませんが、問題なくお使いいただけます。

Windows 95での追加手順　Windows 95の場合、手順 ❹ に続けて、以下の手順を行ってください。

①[マイコンピュータ]を右クリックして、[プロパティ]をクリックします。
②[デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]にチェックをつけます。
③[モニター]をダブルクリックし、その下に表示された項目をダブルクリックします。
④[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックします。
⑤[一覧からドライバを選ぶ]にチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。
⑥[すべてのハードウェアを表示]にチェックします。
⑦[製造元]で[I-O DATA DEVICE,INC.]をクリックし、[モデル]で[I-O DATA LCD-A172Lx]をクリックします。
⑧[完了]ボタンをクリックします。

以上で、Windows 95での追加手順は終了です。

オンラインマニュアルを活用しよう

「LCD シリーズサポートソフト」(CD-ROM) 内には、オンラインマニュアルが収録されています。オンラインマニュアルには、表示の調整 / 設定方法や、本製品の仕様について記載されています。

❶ 添付の「LCDシリーズサポートソフト」(CD-ROM)を、CD-ROMドライブにセットします。

→自動的にオートランメニューが表示されます。

❷ [オンラインマニュアル]をクリックし、「LCD-A172Lシリーズ」を選択後「オンラインマニュアル」ボタンをクリックします。

→オンラインマニュアルが表示されます。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2005.6.3